

令和7年度土木部研修計画書

NO. 30

研修名		航空レーザ閲覧システム操作研修				
【参考】島根県土木技術職員 研修指針による研修区分		主任以下必須研修	係長以上必須研修	選択研修	その他	
研修担当課名		河川課	担当者	加藤 章子		
目的						
<p>河川区域及びその周辺の航空写真データ、地形図データを利活用するためのシステムであり、河川改修、災害復旧、施設の維持管理に資するデータを取得することができるシステムである。 県土木部の河川管理担当者(工務担当、維持管理担当)に対し、表記システムの操作方法の研修を行うことでシステムの効率的な運用を図る。</p>						
研修の重点項目 及び 変更点						
<p>平成30年3月に導入したシステムで、平成30年度より研修項目としている。 業務の効率化を図るため、多くの職員に利用してもらいたく、今年度も研修項目としたい。</p>						
職種・対象者 (○を記入して下さい)						
<input type="radio"/> I 県職員	I 技術職員	(具体的対象者)				
II 市町村職員	II 事務職員					
III その他()	<input checked="" type="radio"/> III 事務・技術職員	県地方機関の管理担当者及び工事担当技術職員				
研修予定人員(実人員)						
県職員		市町村職員	計			
20			20			
実施日	開始時刻	研修科目及び主な内容		研修方式	講 師	場 所
6月6日	9:45	受付		講義 演習	河川課職員 システム開発業者	県庁南庁舎 5F 災害対策室 (前日より準備)
	10:00	システムの目的、概要説明				
	10:30	航空レーザ閲覧システム操作説明・演習 (12:00~13:00 昼休憩)				
	14:45	質疑応答				
	15:00					